

興部町地域包括支援センター 包括だより

第23号

(令和8年7月1日号)

地域づくり座談会開催しました！

6月16日、きらりで『地域づくり座談会』を開催しました。座談会には、サポートの会やいただきますの会など、日頃から地域活動に参加されている方だけでなく、地域に関心のある方や、人とのつながりを大切にされている方など、『おこっぺ好き♥』の皆さんが集まり、橋本アドバイザーの話聞いた後、「大切にしている地域の（伝統）行事」や「地区の自慢の世話やきさん（物知りさん）」など、テーマに沿って地域の良いところを話し合いました。



付箋の数だけ
『興部の良いところ』を発見！！
多すぎて仕分けが大変です💦

思わず浮かんだ
『心の一句！』に大喝采！



この座談会は、生活支援体制整備事業の一つとして実施しており、今年度は国が実施する『地域づくり加速化事業』の助成を受けて、あと3回（9月・10月・2月）の開催を予定しています。座談会では、日頃の役割や立場に関係なく『誰もが、興部町の一住民』として、ざっくばらんに楽しく話し合いたいと思っています。もちろん、途中参加OK、できる時だけ参加もOKです！

ちょっと気になった方！ 今回は参加できなかったけど…興味はある！ という方、[地域包括支援センター（82-4155）](tel:82-4155)までご連絡ください。当日参加も受け付けます！

「地域づくり座談会」の講話の内容を一部ご紹介します！

日常の支え合い＝「お宝」

ちょっとした気に掛け合い、声を掛け合う、
当たり前のことの「大切さ」を改めて確認してみませんか！
興部町には、とてもたくさんの「お宝」があります。



地域支え合い推進アドバイザー
参事

橋本 泰典 アドバイザー

地域づくり支援のため、宮城県、福島県、北海道など全国各地の市町村で活躍中！

団塊の世代が75歳となる2025年を迎え、超高齢化社会
と言われていますが、65歳＝「高齢者」でしょうか？
実は、65歳以上を高齢者としたのは70年以上も昔の話！

当時の平均寿命は男性63歳・女性67歳。今は男性81歳・女性87歳！

…………… という事は、85歳からが高齢者！？

60代は働き盛り、70歳代で引退しても85歳までの10年余り、
皆さんはどう過ごしますか？

いまや、1人暮らしは「ごく普通のライフスタイル」

これからは、誰もが「いつかは一人・ずっと一人」になる時代

10年先も健康でいるために、体の衰え（フレイル）を防ぐ最大の鍵は
「社会とのつながり」です！

ひとりぼっちにならない暮らし方の「工夫と意識」

運動、趣味の集まり、仕事、手伝い、（井戸端ならぬ）畑仲間会議・・・

そういうことを通じて「関わり続ける」！

団塊の世代はつながり上手な世代！

皆がお手本になって、「つながり方と、その大切さ」を次の世代へつなげましょう。

<連絡先> 興部町福祉保健総合センター『きらり』内

興部町地域包括支援センター TEL：82-4155（直通）